

主要教科 [理科]							
図書コード・書 名		5 3 1	これしってるよ どうぶつ		T 0 1	エリックカールの絵本 はらぺこ あおむし	
発 行 者・著 者		文化出版局	多田ヒロシ		偕成社	エリック・カール	
判型・ページ数・価格		24.0×18.5cm	2 2 ページ	800円	21.6×20cm	2 2 ページ	1,260円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	指さしや語りかけを繰り返すことにより、身近な動物の習慣や特徴に関心をもたせることができる。		飼育観察を通して蝶の一生を観察することができる。			
		関連教科（社会・国語）		関連教科（算数・数学）			
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B 段階		A・B・(C) 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	親しみやすい動物をとりあげているので、指さしを繰り返し主体的活動を引きだす必要がある。		蝶の卵をとってきて、あお虫→さなぎ→蝶になる成長の様子を観察させて指導することが大切である。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	動物の習性や特徴ごっこ遊びの中に取り入れて生活経験を拡大させることができる。読み聞かせにより興味・関心が高められる。		曜日と5までの数に対しての認識が高まる。			
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	他の本や経験の中で同じ動物を見つけて、指さしをさせる等主体的活動を促すことができる。		主体的な活動を促すことができる。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	文字の使用がないので、国語（聞く力）、理科（動物）、社会（親子）など多様な学習に発展できる。		他のいろいろな昆虫について成長の過程を観察したり、図鑑を見たりして、さらに学習を深めることができる。			
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。		ペーパサート等を利用して、関連教科とも合わせて、年間を通して使用できる。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	暖かい色調の絵で全体によく調和されている。		文章は簡潔で分かりやすく、絵も大きくて親しみがもてる。			
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。		使用されていない。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	鮮明で美しい。		印刷は鮮明で見やすく、色刷りも柔らかな色調で適切である。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	挿絵が中心で文字の使用がない。		文章は3号活字で書かれている。			
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は堅ろうである。		表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。			
備 考 (発 行 年)		動物の親子を取り上げており、親子の関係や様々な学習に活用できる。		領域・教科を合わせた指導形態で使用するが適切である。			
		(S 45)		(S 51)			

主要教科 [理科]							
図書コード・書 名		5 6 3	エリックカールの絵本 ちいさいタネ		E 2 0	かがくのとも傑作集 しゃぼんだまとあそぼう	
発 行 者・著 者		偕成社	エリック・カール		福音館書店	杉山弘之・杉山輝行	
判型・ページ数・価格		21×29cm	3 1 ページ	1,470円	26.0×23.0cm	2 8 ページ	900円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	風によって旅に出た小さなタネの冒険を、童話的な挿絵で綴り、植物の一生や生命について関心をもたせることができる。				しゃぼんだま遊びを楽しみながら、いろいろな科学的工夫や、条件を変えて実験を進める方法を学ぶことができる。	
		関連教科（生活・国語）				関連教科（生活）	
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B・（C） 段階				A・B・C 段階	
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	絵を見せながら、丁寧に読み聞かせることで内容理解を図ることができる。				実際にシャボンだま遊びが十分楽しめる中で、興味・関心が高まるよう工夫する。	
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	身近な植物を観察することで、興味・関心を高めることができる。				身近な道具のできるしゃぼんだま遊びを紹介し、興味関心を引きやすくしている。 大きな写真も興味づけに適している。	
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	絵本の内容を物語として楽しみながら、「タネはどうなるの」などの問いかけをし、考えさせることができる。				うまくできない時の質問欄を設け、自分で課題解決に向かわせることで、自主性や思考力を育てることができる。	
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	話を聞いて楽しむと同時に、実際に種をまき、育てる活動へ発展させることができる。				いろいろなものを工夫して、しゃぼんだま遊びへと発展させることができる。	
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。				他の教材も併用することが望ましい。	
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	鮮やかな色彩で描かれ、分かりやすい言葉で物語をすすめている。				大きな写真の説明に、数行の挿絵を交えた文章が載せられている。	
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。				全面写真ページで、じょうずなしゃぼん液の作り方の資料が載せられている。	
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	鮮明である。				しゃぼんだま作りのさまざまな写真が、落ち着いた色調で印刷されている。	
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	説明文は14ポイント活字が使用されている。				説明は4号活字で書かれている。	
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。				製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。	
備 考 (発 行 年)						領域・教科は合わせた指導の形態でも使用できる。	
		(H 2)				(H 2)	

図書コード・書 名		10	昆虫とあそぼう		7 9 1	はっけんずかん どうぶつ 改訂版	
発 行 者・著 者		戸田デザイン 研 究 室	とだ こうしろう		学習研究社	中村みつお	
判型・ページ数・価格		26.0×21.5cm	4 0 ページ	1,300円	26.3×21.3cm	3 3 ページ	1,947円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	19種の昆虫について、その姿や習性が分かりやすく示されており、自然の中で遊ぶきっかけをつかむことができる。 昆虫との遊びを通して、生命の尊さに気づくことができる。 関連教科（国語）		いろいろな種類の動物の大きさ、生息地、生態などについて知り、動物や自然について興味・関心を広げることができる。 関連教科（生活）			
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	(A)・B・C 段階		(A)・B・C 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	絵を見せながら読み聞かせたり、野山や川で実際に昆虫と触れ合えるように配慮する。		動物の生活と自然の様子を入れた絵で描き、次のページでその種類の動物の写真に掲載するという見開き2ページのパターンのくりかえしである。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	子どもの体験の視点から語りかけるように紹介されており、興味・関心を持つことができる。		吹き出しの問いかけに対する答えを考えながら、「まど」を開けるなど、自主的な活動を引き出すことができる。			
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	問いかけや誘いかけにより、自然体験への欲求や昆虫との共生の思考を育てることができる。		文中の吹き出し部分に質問が書かれており、問いかけられた内容について考えたり、知りたい「まど」を選んで開けたりするなど、自主的な活動を引き出すことができる。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	より詳しい昆虫図鑑や飼育図鑑などで調べたり、実際に昆虫と遊んで、それを記録、発表するなどして発展させるとよい。		動物の生態や特徴について、考えたり、調べたり、まとめたりするなどの学習につなげることができる。			
	(2) 全体の分量	季節に応じて使用することができる。		動物の生態場所や生態の特徴から8つの分野で構成されている。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	昆虫の挿絵やカットは、シンプルで大きく分かりやすい。 文章と挿絵のバランスも良く初めての漢字にはルビがつけられている。		すべて、ひらがなとカタカナで書かれている。 文章は、分かち書きされている。			
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。		絵の次のページで、同じ分類の動物を写真を掲載し、その特徴をおよそ15～40文字で説明している。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	昆虫は実物に近い落ち着いた色調で印刷されている。		多色刷りである。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字は3号程度の子どもの字で親しみやすい。		主に、8～9ポイントの文字で書かれている。行間は1mmである。			
	(3) 用紙、製本、表紙	製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。		本文は0.8mmの厚紙を使用している。			
備 考 (発 行 年)		C段階の国語で親しみやすい読み物として利用することもできる。 (S61)				(H11)	

主要教科 [理科]							
図書コード・書 名		912	はっけんずかん むし 新版		853	あそびのおうさまずかん 5 どうぶつ 増補改訂	
発 行 者・著 者		学習研究社	海野和男（監修）		学習研究社	遠田 潔（編集人）	
判型・ページ数・価格		27×22cm	3 4 ページ	1,880円	26×23cm	6 4 ページ	780円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	季節や場所による虫の種類や自然の中での生息の仕方を知ることができる。 関連教科（生活）			住むところによって、どのような動物がいるかを知ることができる。ペットの飼い方を知ることができる。 関連教科（生活）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B・C 段階			A・B・C 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	可能な範囲で野外へ出て、実際に虫を見たり触れたりする体験をさせることができる。			住んでいる環境と合わせて動物の特徴を知り、動物の名前を知ることが大切である。実際に、動物園などで動物を見ることも大切である。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	「しかけ絵本」として作られており、ページの中の「扉」を開くと別の絵が出るしくみになっている。中の絵を想像させ、興味・関心を持たせることができる。			動物園では、動物の生活の様子を知ることができ、手がかりとなり、興味・関心を広げることができる。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	「扉」の中がどのようなになっているか想像したり、記述されている内容を考えることができる。			住んでいる環境に合った動物の特徴を考えさせることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	虫の名前や特徴を、理解したりすることができる。			走るのが速い動物、絶滅が心配な動物などいろいろな視点で動物を見ることができ、動物に対する理解を深めることができる。		
	(2) 全体の分量	年間と通して使用できる。			年間と通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	簡潔な文章で表記されている。ひらがなとカタカナで表記されている。			わかりやすい絵や写真があり、親しみやすい。文は短くリズムがあり、楽しく読むことができる。ひらがなとカタカナで表記されている。		
	(2) 図表、写真等の資料	絵や写真が多く使用されている。			カラー写真と絵で分かりやすく構成されている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	自然の様子が感じられる色調であり、鮮明である。			鮮明である。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	8～9ポイントが使われている。			本文は12ポイント、動物の名前は10ポイント、説明は7～8ポイントが使用されている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用している。			製本はしっかりしている。		
備 考 (発 行 年)		(H18)			(H17)		

主要教科 [理科]							
図書コード・書 名		8 1 7	あそびのおうさまずかん14 くさばな 増補改訂		N 0 1	ほんとおおきさ動物園	
発 行 者・著 者		学習研究社	遠田 潔（編集人）		学習研究社	小宮輝之（監修）	
判型・ページ数・価格		26×23cm	6 4 ページ	7800円	37×26.5cm	4 8 ページ	1,500円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	花壇の花や、野山の草花や実を季節ごとに知ることができる。 草花を使ったいろいろなあそびを知り、実際にすることができる。		動物に関する興味・関心を広げ、特徴を発見する楽しみを味わいながら動物に関する知識を深め、自然を大切にする態度を育てることができる。			
		関連教科（生活）		関連教科（生活）			
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	(A)・B・C・(D) 段階		A・B・C・(D) 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	季節ごとに花壇や野山の草花や実を見つけたり、草花あそびを体験させたりすることが大切である。		実物大の写真が使用されており、視覚的に大きさを捉えることができる。動物園の見学の事前事後学習にも有効的に活用することができる。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	草花、実を見つけたり、草花遊びを体験させ、興味・関心を広げることができる。		実物大の写真が使用されており、具体的なイメージをもつことができる。			
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	季節ごとに、身近なところで、主体的に草花、実を探することができる。		動物毎の特徴を自分で見つけ、理解を深めることができる。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	季節と関連させて学習することにより、自然に対する関心を高めることができる。草花の特徴を知り、学習を深めることができる。		身近な動物の体の特徴に興味・関心を持ち、自ら調べようとしたり、他の動物の世話をすることに発展させることができる。			
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。		20種類の動物が紹介されている。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	分かりやすい絵や写真があり、親しみやすい。文は短く、リズムがあり、楽しく読むことができる。ひらがなとカタカナで表記されている。		文章は1ページに2～5行で書かれている。漢字にルビが付けられている。			
	(2) 図表、写真等の資料	カラー写真と絵で分かりやすく構成されている。		実物大の写真が掲載されている。体の一部のものもある。大きさや毛並みやしわ、表情等も写されている。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	鮮明である。		多色刷りである。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	本文は12ポイント、草花の名前は10ポイント、説明は7～8ポイントが使用されている。		名称は150ポイントの文字、本文は25ポイントの文字で書かれている。			
	(3) 用紙、製本、表紙	製本はしっかりしている。		表紙は3mmの厚紙を使用している。4ページを使用した見開き写真のページもある。			
備 考 (発 行 年)		(H18)		(H20)			

主要教科 [理科]							
図書コード・書 名		593	ほんとおおきさ水族館		5 1 1	はっけんずかん しょくぶつ	
発 行 者・著 者		学習研究社	小宮輝之（監修）		学習研究社	須田研司（監修） 澤田知恵子（絵） 久保秀一 等（写真）	
判型・ページ数・価格		37×26.5cm	4 8 ページ	1,500円	26.3×21.6cm	3 6 ページ	1,880円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	水族館にいる生き物に関する興味・関心を広げ、特徴を発見する楽しみを味わいながら知識を深め、自然を大切にする態度を育てることができる。			季節に伴う様々な植物の姿を、森や畑などそれぞれの植物の適した生息場所で描かれているため、それらに対する興味・関心を広げることができる。		
		関連教科（生活）			関連教科（生活）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B・C・（D） 段階			A・B・C・D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	実物大の写真が使用されており、視覚的に大きさを捉えることができる。動物園の見学の事前事後学習にも有効的に活用することができる。			絵本の中で、写真が効果的に使用されている。また、めくるという仕掛けのページが多く設定されていることで、文字のわからない子どもも楽しむことができる。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	実物大の写真が使用されており、具体的なイメージをもつことができる。			身近な自然環境の中で見られる植物と、それに関連性のある昆虫や小動物が載せられているため、自然に対する興味・関心を広げることができる。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	生き物毎の特徴を自分で見つけ、理解を深めることができる。			めくるという仕掛けがあることで、そのものの変化がわかるとともに、どうなるのか、どのようになっているのかという知的好奇心を高めることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	身近な生き物の体の特徴や飼育にも興味・関心を持ち、自ら調べようとしたり、他の動物の世話をすることに発展させることができる。			植物と昆虫と小動物との関係を、自然環境や季節との関連性で、学習することができる。		
	(2) 全体の分量	18種類の水族館の生き物が紹介されている。			植物を、昆虫、小動物と関連させながら、春・夏・秋の3つの季節で構成されている。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	文章は1ページに2～6行で書かれている。漢字にルビが付けられている。			写真やイラストを効果的に使い、すべて数字とひらがなで説明されている。		
	(2) 図表、写真等の資料	実物大の写真が掲載されている。体の一部のものもある。大きさや形態、表情等も写されている。			写真により、花を色ごとに分類してあったり、変化の様子が載せてあったりするため、わかりやすい構成になっている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	多色刷りである。			全体像が明確に認識できる植物の写真が使用されている。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	名称は150ポイントの文字、本文は25ポイントの文字で書かれている。			見出しは22ポイント程度の太字で見やすい。説明文が9ポイント程度の小さな文字であるが、行間が2mm程度空いているので、見やすい。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は3mmの厚紙を使用している。4ページを使用した見開き写真のページもある。			表紙は3mmの厚紙を使用している。		
備 考 (発 行 年)		領域・教科を合わせた指導形態で使用するが適切である。					
		(H22)			(H26)		

図書コード・書 名		508	かばくん・くらしのえほん3 かばくんの はる なつ あ き ふゆ		502	はじめての発見③ お天気の本	
発 行 者・著 者		あかね書房	ひろかわさえこ		岳陽舎	ガリマール・ジュネス 手塚千史 訳	
判型・ページ数・価格		21.0×19.0cm	3 2 ページ	1,000円	18×16cm	3 1 ページ	1,470円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	身近な自然を観察したり、季節の行事にかかわって、四季の変化や季節によって生活の様子が変わること気付くことができる。 関連教材（生活）			季節の変化に伴う天気の変化について一つのストーリーで説明しており、日常生活に関係の深い自然の仕組みや事象について興味・関心を広げることができる。 関連教科（生活・国語）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B・C 段階			B・C 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	四季の変化と季節に合わせて使用することが大切である。			一つの場所の天気を、透明なセルの移動によって変えることができ、変化をとらえやすい。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	四季の変化と季節に合わせた興味のある行事や遊び、食べ物が取り上げられており、興味・関心が高まる。			透明のセルに描かれたページが場面のページの間にある、それをめくって前のページに重ねると天気に変化するしかけ絵本となっており、興味・関心をもって学習を進めることができる。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	四季の変化に興味を持ち、身近な自然や生活の様子から季節の特徴を探することができる。			自分でしかけのページをめくって、どのように変化するかを思考しながら読み進めることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	四季の変化に合わせて、生活を工夫したり楽しくしたりできるようになる。			身近に体験する雨や虹、霧等の天気の変化を季節の変化と結びつけて説明されており、様々な自然の現象についての学習へと発展させることができる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。			イギリスの四季をめぐる一つのお話絵本として構成されている。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	文章は分かりやすく、挿絵も内容に合っている。			1 ページに1～3の短文が書かれてあり、すべての漢字にルビが付けられている。絵は、細部まで緻密な描写がされている。		
	(2) 図表、写真等の資料	写真は使用されていない。			使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	鮮明である。			多色刷りである。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	本文は4号活字が使用されている。行間はゆとりがあり読みやすい。			主に13ポイントの文字で書かれている。行間は約3mmである。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は堅ろうである。			表紙は2mmの厚紙を使用している。製本はリングで綴じられている。		
備 考 (発 行 年)		(H 4)			(H16)		

主要教科 [理科]							
図書コード・書 名		9 3 6	あそびのおうさまずかん きょうりゅう新版		B 0 1	たのしい理科工作 りかのこうさく 1 年生	
発 行 者・著 者		学習研究社	真鍋 真 (監修)		小峰書店	松原厳樹	
判型・ページ数・価格		25.7×23cm	6 3 ページ	880円	26.5×18.5cm	7 1 ページ	1,456円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	恐竜の知識を深めることができる。			身の回りのどこにでもあるようなもの(四季の草木、ジュースのあき箱・じしゃく・石等)を使って、作ったり、飾ったりすることで、ものの特性を知ることができる。 関連教科 (図画工作・美術・生活)		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B・C・D 段階			B・C・D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	写真が多く、文字からの情報だけでなく、見て楽しめる。			四季の草木が材料になっているので、季節ごとに指導していくことが大切である。 表紙の題名については生活年齢に対して配慮を要する。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	クイズや恐竜の秘密を書いたページがあり、恐竜に関する興味・関心の広がりや深まりが期待できる。			身の回りのものを題材として使われており、興味をもって取組むことができる。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	恐竜と人との大きさの比較がされている。恐竜に関する解説が記述されており、恐竜の特徴を深めることができる。			説明文や絵を見ながら作業を進め、体験を通して自主性や創造性が育成される。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	恐竜に関する解説が記述されている。恐竜の仲間に分けられている。索引が巻末に書かれており、調べ学習につながる事が期待できる。			材料の性質を生かして、いろいろなものを工夫して作り上げる力につながる。		
	(2) 全体の分量	たくさんの写真が使われており、ページ毎に楽しめる。年間を通して私用できる。			年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	恐竜に関する記述は横書き、読み物の文章は縦書きである。カタカナにルビがつけられている。			絵や説明文は具体的で分かりやすい。		
	(2) 図表、写真等の資料	各ページに恐竜の写真がたくさん載せられている。			実物と似た色で表現されている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	多色刷りである。リアルなイラストで描かれている。			実物と似た色で表現されている。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字は基本12ポイントで、解説の文章は文字は9ポイント以下の大きさである。行間は狭い。			見出しは3号活字で、草花の名称や説明文は5号活字が使用されている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙にカバーを使用している。表紙は1mm以下の厚紙である。			製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用している。		
備 考 (発 行 年)		あそびのおうさまずかんシリーズで発行されている。 (H28)			 (S55)		

主要教科 [理科]							
図書コード・書 名		5 3 9	科学あそびの本 かみであそぼう		5 6 7	フルーベル館の図鑑ナチュ ラ ちきゅうかんきょう	
発 行 者・著 者		ほるぷ出版	小林 実 降矢洋子		フルーベル館	高橋日出夫（監修）	
判型・ページ数・価格		23.3×25.5cm	4 6 ページ	1,680円	30×23cm	128ページ	1,900円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に 示す目標に沿い、 その内容を適切に 取り上げているこ と。	(1) 教科の目標達成 に必要な内容	身近な素材である紙を使って行う遊び を、絵と短い文章で説明しており、工夫 して遊ぶことを通して、物を変化させる ことに興味をもたせ、科学的な見方を養 うことができる。		生きている地球、自分たちが生活して いる地球について知り、地球の自然につ いて学び、地球の環境問題について考え ることができる。			
		関連教材（生活・図画工作・美術）		関連教科（生活、社会、職業家庭）			
2 内容の程度が、 児童生徒の発達段 階に適応している こと。	(1) 発達段階のめ やす(注1)	B・C・D 段階		B・C・D 段階			
	(2) 障害の状態、 発達段階及び特性 などへの配慮	紙を使って簡単にできるものが多く掲 載されている。作ったあとの遊ぶ楽しみ を持って活動できる。		豊富な写真と絵を使って丁寧に説明さ れているが、興味・関心に合わせて身近 な話題に関連させることが大切である。			
3 内容の選択及び 扱いが、学習指導 を進める上で適切 であること。	(1) 生活経験や興味 ・関心への配慮	身近な紙を使って簡単にできる遊びが 紹介されており、「やってみよう」とい う興味・関心を引き出すことができる。		地球の環境と人々の生活との密接な関 係が分かり、地球を大切にする暮らし方 について興味・関心を広げることができ る。			
	(2) 自主性や創造 性、思考力の育成	作成の過程や遊びを通4手、「なぜだ ろう？」と考えたり、自分でより良い方 法を発見したり工夫したりする力を引き 出すことができる。		地球の自然を大切にするための生活の 仕方を考え、自分にもできることを取り 組もうとする態度や思考を育成すること ができる。			
4 内容の構成・配 列・分量が、学習 指導を有効に進め る上で適切である こと。	(1) 系統性・発展性	遊びを通して、紙の形と動きの関係や 物の動きと力の関係等に気付かせ、発展 させることができる。		地球や自然環境について詳しく説明さ れている。地球環境や地球の自然を守る 取組について理解を深めることができ る。			
	(2) 全体の分量	紙の遊びを5つに分類し、21種類の遊 びを紹介している。		年間を通して使用できる。 内容は豊富である。			
5 表記・表現が正 確かつ適切である こと。	(1) 文字、文章、 挿絵	すべての文章は、ひらがなで書かれ、 分ち書きされている。 工作の仕方、紙の折り方、遊び方は挿 絵で表現されている。		漢字にはふりがなが付けられている。 写真とともに絵が豊富に使用されてい る。			
	(2) 図表、写真等の の資料	使用されていない。		鮮明で分かりやすい写真が豊富に使用 されている。			
6 体裁や造本が適 切であること。	(1) 色使い、ページ レイアウトなど	全体の半分は2色刷りで、半分は多色 刷りである。		鮮明である。			
	(2) 文字の大きさ、 字間、行間	タイトルは18ポイント、本文は14ポイ ント、挿絵の説明は13ポイントの文字で 書かれている。行間は6mmである。		本文には12ポイントが使用されてい る。 写真や図の説明は9ポイントが中心に使用 されている。			
	(3) 用紙、製本、 表紙	表紙は2mmの厚紙を使用している。		製本はしっかりしている。表紙は厚紙 を使用している。			
備 考 (発 行 年)		(S60)		(H17)			

主要教科 [理科]		フルーベル館の図鑑ナチュ ラ うちゅうせいぞ		G 0 8		科学シリーズ どうぶつえんガイド	
図書コード・書 名		565	フルーベル館		懸 秀彦（監修）	福音館書店	杉山弘之・杉山輝行
発 行 者・著 者		フルーベル館	懸 秀彦（監修）		福音館書店	杉山弘之・杉山輝行	
判型・ページ数・価格		30×23cm	128ページ	1,900円	26.0×23.0cm	88ページ	1,600円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	宇宙、星座について写真や絵でたくさん紹介されており、星・銀河・星座について興味・関心を広げることができる。		動物園で飼育されている動物の名前を知り、からだの特徴や生活の違いを観察することにより、動物に対する興味・関心を深めることができる。			
		関連教材（生活）		関連教科（生活）			
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B・C・D 段階		(B)・C・D 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	丁寧に書かれているが、実際には観察できない内容もあるので、発達段階や興味・関心に合わせて活用するページを選択することが大切である。		動物園で実物を観察して使用することが大切である。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	身近に見られる星座や月などの観察を通して宇宙への興味・関心を広げることができる。		動物園では普段見られない動物の生活の様子を知る手がかりとなり、動物への興味・関心を深めることができる。			
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	観察の仕方が丁寧に書かれているので、興味・関心に応じて自主的な学習に活用することができる。		同じからだの特徴をもつ他の動物の生活のしかたを想像することができる。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	宇宙や星座について詳しく説明されている。自分で観察したり調べたりするためのコーナーも多く、宇宙について関心を深めることができる。		動物園の動物の生活の様子を知ることから、身近な動物のからだの特徴や生活に関心をもち、自ら調べる意欲を高められる。			
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。内容は豊富である。		年間を通して使用できる。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	漢字にはふりがなが付けられている。写真とともに絵が豊富に使用されている。		読み手の想像を広げる文章表現がされ、挿絵は大きく色彩が豊かで鮮明である。			
	(2) 図表、写真等の資料	鮮明で分かりやすい写真が豊富に使用されている。		写真は使用されていない。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	鮮明である。		鮮明である。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文章は3倍活字で書かれている。		見出しは1号活字、本文は2号活字が使用されており、字間、行間とも適切である。			
	(3) 用紙、製本、表紙	本文には12ポイントが使用されている。写真や図の説明は9ポイントが中心に使用されている。		表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。			
備 考 (発 行 年)		(H17)		(H 7)			

主要教科 [理科]					
図書コード・書 名		559	ニューワイド学研の図鑑 1 昆虫		554
発 行 者・著 者		学習研究社	監修 深谷昌次		福音館書店
判型・ページ数・価格		27×20cm	200ページ	1,500円	25.4×23.3cm
採 択 基 準	基 本 観 点				2 7 ページ
900円					
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	昆虫の特徴や生活の仕方を理解し、昆虫への興味・関心を持ち、自然のしくみや不思議さについて考えることができる。		野菜や果物の外側と断面の形に違いがあることに気付くことで、身近な野菜や果物に興味・関心を広げることができる。	
		関連教科（生活）		関連教科（生活・図画工作・美術）	
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	(B)・C・D 段階		B・C・(D) 段階	
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	写実的な絵であるので実物に近くわかりやすいが、載っている種類が多く、実際の昆虫を見分ける時は、適切な助言が必要である。		カレーライスを作る物語の展開に沿って野菜が出てくる構成になっている。そのため、身近な野菜や果物への興味・関心を高めやすい。	
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	それぞれの昆虫の特徴や生活の様子がなかまごとにまとめてあり、見たことのある昆虫を調べ、興味・関心を広げることができる。		スタンプで様々な模様が紹介されていることで、野菜や果物に対して興味・関心を高めることができる。	
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	「昆虫の世界」の項では、体のしくみや生活の様子を詳しく説明しているの で、自然のしくみや不思議さについて学ぶことができる。		実際の活動を通して形が写し出されることの楽しさや不思議さを味わい、自主性を育成できる。また、形を組み合わせる活動を通して創造性を高めることができる。	
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	分類された昆虫がなかまごとに体のしくみや生活の様子について絵や写真入りで説明されているので、系統的に学習していくことができる。飼い方の説明もあるので、飼育・観察にまで発展できる。		他の野菜や果物にも興味・関心を向けることができる。	
	(2) 全体の分量	昆虫の種類が豊富で、探究心を十分に満足させる。年間を通して使用できる。		6種類の野菜や果物の断面と、それをスタンプした形や構成された模様が紹介されている。	
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	絵は写実的でわかりやすい。漢字にはふりがなが付けられている。巻末に索引があり、調べやすい。		絵を中心に描かれ、物語は会話で展開されている。すべてひらがなとカタカナで書かれている。	
	(2) 図表、写真等の資料	写真と絵が分かりやすく組み合わせられている。		使用されていない。	
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	鮮明である。		多色刷りである。見開き両ページに絵の具を使って描かれた淡い色調の絵で掲載されている。	
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	説明には9ポイントが使用されている。		本文は18ポイントの文字で書かれている。行間は5mm程度である。	
	(3) 用紙、製本、表紙	製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用している。		表紙は2mmの厚紙を使用している。	
備 考 (発 行 年)		(H 6)		領域・教科を合わせた指導形態で使用する ことが適切である。 (H 3)	

主要教科 [理科]					
図書コード・書 名		719	ふしぎいっぱい写真絵本29 やさいの花		694
発 行 者・著 者		ポプラ社	埴沙蒨 (写真) 嶋田泰子 (文)		学習研究社
判型・ページ数・価格		21×26.5cm	39ページ	1,500円	13×18.3cm
採 択 基 準	基本 観 点				291ページ
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	普段食べている野菜がどのような花を咲かせるかを知ることができ、身近な野菜に対して興味・関心を広げることができる。 関連教科（生活・図画工作・美術、職業家庭）		身近な昆虫や草花を中心に、魚、野鳥、野生動物などの生き物が四季に分けて紹介されている。そのため、自然について幅広く興味・関心を広げることができる。 関連教科（生活）	
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B・C・D 段階		(B)・C・D 段階	
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	普段食べている身近な野菜が多く取り上げられている。また、花と一緒にその野菜も掲載されているためわかりやすい。		生き物全般について幅広く紹介されている。また、写真やイラストが豊富に使用されているため、視覚的に分かりやすい。	
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	花が大きく写っており細かい部分まで見ることができる。また、なかまとなる花の種類やその違いも紹介されていることで、日常生活で目にする野菜へ興味・関心を広げることができる。		虫の飼いや草花遊びなど、自然と触れ合うアイデアが豊富に紹介されている。そのため、生き物や自然への興味・関心が高められる。	
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	実際に調べ学習や観察活動、栽培活動、描画等、主体的な活動に結び付けることが期待できる。		校外での観察活動等に携帯することで、自分で調べようとする自主性を育てたり知的好奇心を高めたりすることができる。	
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	身近な野菜の花の特徴に興味・関心をもち、自ら調べようとしたり、他の野菜の花にも興味・関心を向けたりできる。		昆虫や草花などを自然環境や季節との関係性で学習することができる。また、他の生き物についても興味・関心を広げることができる。	
	(2) 全体の分量	概ね季節ごとに29種類の野菜の花が紹介されている。		身近な昆虫や草花を中心に、約1,200種の生き物を四季に分けて紹介している。生態についての解説もある。	
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	写真が中心で短い説明文が書かれている。すべての漢字にはルビが付けられている。		主にひらがなとカタカナで書かれている。漢字にはすべてルビが付けられている。	
	(2) 図表、写真等の資料	花が大きく写ったものや、野菜全体も一緒に入ったもの、つける実やなかまの花も掲載されている。		全ページに写真とイラストの両方が豊富に掲載されている。	
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	多色刷りである。写真は鮮明でわかりやすく、見開き1ページに1～2種類の野菜の花が掲載されている。		多色刷りである。写真は鮮明でわかりやすく、見開き1ページごとになかまの植物や生き物が掲載されている。情報量が豊富である。	
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	野菜の名称は写真の中に30ポイント程度の文字で書かれ、本文は16ポイントで書かれている。行間は3mm程度である。		題字は18ポイント程度、各生き物の名前や解説は10ポイント程度で書かれている。行間は2mm程度である。	
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は3mmの厚紙を使用している。		検定教科書と同じ仕様の厚紙を表紙に使用している。表紙にはカラー刷りのカバーがかけられている。	
備 考 (発 行 年)		(H28)		(H17)	

主要教科 [理科]					
図書コード・書 名		516	なぜなぜはかせのかぐの本13 だいどころはじっけんしつ		697
発 行 者・著 者		国土社	小林 実		福音館書店
判型・ページ数・価格		20.6×26.5cm	3 2 ページ	1,200円	25.3×23.2cm
採 択 基 準	基本 観 点			2 4 ページ	900円
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	日常生活に多く使われる器具や食品（塩・砂糖など）に関心をもち、その働きを学習させることができる。 関連教科（職業家庭）		身近な植物の名前や、季節による植物の移り変わりを知ることができる。	
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	C・D 段階		C・D 段階	
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	日常の生活経験を重視しているので、できるだけ追実験を行い、興味・関心を高めることが大切である。		野外観察の中で季節ごとに指導することが大切である。	
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	日常の生活経験を素材にしているので、興味・関心を高めることができる。		観察させることにより生活経験が広がり、身近な自然に対する興味・関心を持たせることができる。	
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	生活経験のなかで、自ら調理をしたり、簡単な実験をさせることによって創造性・思考力を高めることができる。		どこにでも生えている雑草について解説されているので、主体的の学習することができる。	
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	安全な食品や器具を扱っているので、十分な指導のもとに定量検査などへ系統的に発展させることができる。		植物の成長を学習したり、虫などに関連させることにより、自然に対する関心を高めることができる。	
	(2) 全体の分量	動物の生態場所や生態の特徴から8つの分野で構成されている。		年間を通して使用できる。	
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	年間を通して使用できる。		読み手のイメージを広げる文章表現がされ、挿絵も親しみやすい。	
	(2) 図表、写真等の資料	文章は平易であり、挿絵も児童・生徒のイメージを豊かにさせる配慮がされている。		使用されていない。	
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	写真は白黒であるが鮮明であり、解説もわかりやすい。		文章と挿絵が調和している。	
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字は5号活字が使われており、字間、行間は適当である。		文章は3号活字で書かれている。草花の名称は7ポイントの活字で書かれている。	
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は堅ろうである。		表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。	
備 考 (発 行 年)		領域・教科を合わせた指導形態で使用するが適切である。 (S47)		表題（ざっそう）について、説明を加える必要がある。 (S47)	

主要教科 [理科]		図書コード・書 名		C 0 4	かいいたそだてかたずかん 4 やさいのうえかたそだてかた	626	D o ! 図鑑シリーズ 自然図鑑	
発 行 者・著 者		岩崎書店		小宮山 洋夫		福音館書店	さとうち藍・文 松岡 達英・絵	
判型・ページ数・価格		21.5×28.1cm		4 8 ページ	1,500円	19×13cm	384ページ	1,600円
採 択 基 準	基 本 観 点							
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	24種類の野菜について、畑作り・種まきから収穫まで分かりやすく説明してある。 栽培の方法を知り、植物の成長の様子に関心をもたせることができる。		関連教科（職業家庭・生活）		昆虫類などの小動物から鳥類・ほ乳類・は乳類・両生類・魚類・貝類・植物まで、見つけるための方法や観察するための方法を知ることができる。		関連教科（生活）
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	C・D 段階				C・D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	実際に栽培を行って、日々の生活や野外観察をすることが大切である。				野外観察で、季節・自然環境をふまえて活用することが大切である。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	身近な野菜が題材として使われているので、栽培しようとする気持ちをおこせると同時に、植物の成長に関心をもたせることができる。		100以上の観察例が示されているので、身近な自然に対する興味・関心を高めることができる。				
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	説明文や絵を見ながら、自分で栽培することが出来る。 野菜の性質と栽培方法の関係などへの発展や、収穫後の食べ方などへ展開することができる。		野外観察や飼育のヒントが示してあるので、興味・関心のある分野で自主的に活動することができる。				
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	収穫物を使って調理などの経験ができる。		野外での観察を通して、人間と自然との共存や環境問題への発展が考えられる。				
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。		年間を通して使用できる。 内容は豊富である。				
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	挿絵を中心に簡潔に説明しており、漢字にはふりがながうってある。		見開きごとに一つのテーマになっており、挿絵は詳細に描かれている。				
	(2) 図表、写真等の資料	栽培時期が表にまとめてある。		動・植物の分類図やほ乳類の分布図など、自然に関する豊富な資料が載せられている。				
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	鮮明である。		鮮明である。				
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	見出しは31ポイント活字が使用されている。		見出しは、20ポイント活字または14ポイント活字、説明文は8ポイント活字が使用されている。				
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は厚紙を使用している。		製本はしっかりしている、大きさや重さは適切である。				
備 考 (発 行 年)				(H 7)		(S 61)		

主要教科 [理科]							
図書コード・書 名		628	D o ! 図鑑シリーズ 自由研究図鑑		I O 1	改訂新版 体験を広げるこどものずかん 1 どうぶつせん	
発 行 者・著 者		福音館書店	文 有沢 重雄 絵 月本佳代美		ひかりのくに	樽本勲 宮下実 指導・監修	
判型・ページ数・価格		19.0×13.0cm	384ページ	1,600円	20.3×25.7cm	64ページ	1,000円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	身近に見られる動物や植物を比較しながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追求する活動ができる。 身近な人々、社会及び自然に関する活動の楽しさを味わうとともに、関心を持ちそれらに愛着をもつことができる。 関連教科（生活、社会、図画工作、美術、職業家庭）		動物園にいる動物の説明が分かりやすくしてあり、動物に対する興味・関心を広げることができる。 関連教科（生活）			
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	C・D 段階		C・D 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	観察や実験、調査の多様なテーマが取り上げられているので発達段階や特性に合わせて選択することが大切である。		実際に動物園へ行ったりして、いろいろな動物を観察することが大切である。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	内容が豊富で、詳しくわかりやすく解説してあり、楽しく学習することができる。		動物園へ行行って確かめたいという思いをもったり、動物に対する関心を広げたりすることができる。			
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	身近な生き物や生活と結びついて観察や実験、調査をする方法が取り上げられているので、主体的に学習することができる。		実物と見比べることで、動物の特徴に気付き、理解を深め、実物を探することができる。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	疑問に思ったことや興味あることを観察や実験により自分で確かめてみようとするができる。		動物の習性や特徴に関心を持たせることができる。			
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。		親しみにある動物が記載されており、年間を通して使用できる。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	挿絵が豊富でわかりやすい。 漢字は全てふりがながうってある。		挿絵は親しみやすく描かれている。			
	(2) 図表、写真等の資料	写真は使用されていない。		身近な動物の絵や写真が多く使用されている。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	鮮明である。		色彩に富み、印刷も鮮明である。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	見出しは2号活字、本文は5号活字が使用されている。		説明文は11ポイント活字または8ポイント活字が使用されている。			
	(3) 用紙、製本、表紙	製本はしっかりしている、大きさや重さは適切である。		製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用している。			
備 考 (発 行 年)		(H10)		(H 2)			

主要教科 [理科]							
図書コード・書 名		6 6 1	改訂版 いきもののくらしとかいかた ちいさいいきもの		558	科学アルバム 雲と天気	
発 行 者・著 者		ひかりのくに	日高敏隆（監修）		あかね書房	塚本治弘	
判型・ページ数・価格		21.0×18.7cm	9 6 ページ	800円	22.8×18.8cm	5 3 ページ	1,500円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	海や川、野原に住む小さな生き物のくらしと飼い方を詳しく紹介しており、身近な生き物とのふれあいを深めることができる。 飼育を通して、生命の尊さに気付くことができる。 関連教科（生活）		雲の種類や、季節による雲の変化や特徴を知ることにより、季節による気候の変化や特徴を知ることができる。			
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	C・D 段階		(C)・D 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	川や野原で実際に生き物とふれ合ったり、飼育するなど具体的に体験させることが大切である。 安全面や衛生面の注意を守って指導する。		写真を使って雲の様子を説明しているが、実際に雲を観察して、本と対比させていくことが大切である。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	身近な生き物の取り方や持ち帰り方を挿絵で分かりやすく紹介しており、興味・関心を高めやすい。		地域の雲の様子を毎日観察することにより、その地域の天気の特徴を知ることができる。 ふだんみられないような写真に関心を持たせることができる。			
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	詳しい飼育方法や「ためしてみよう」、「つくってみよう」の欄を参考にして自主的な活動ができる。		雲のようすが天気に関連があることに気づき、気象現象へ関心を高めることができる。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	野原や川・海に住む生き物の観察や飼育からくらしの違いに気付いたり、環境問題に関心を向けるなどの発展が考えられる。		天気予報への関心や、雲の種類・形態について学習しようとする意欲を高めることができる。			
	(2) 全体の分量	年間通して使用できる。		年間を通して使用できる。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	漢字には全てふりがながうってあり、文章は平易である。 挿絵は豊富で色彩も豊かである。		写真の説明が具体的に表記されて、文章も正確である。			
	(2) 図表、写真等の資料	興味を深められる生態写真が豊富に使用されている。		写真は正確で種類も多い。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	鮮明である。		印刷は鮮明で見やすい。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	見出しは2活字、本文は5号活字が使用されており、行間、字間とも適切である。		文章が3号活字で書かれている。			
	(3) 用紙、製本、表紙	用紙は紙質が良い。大きさや重さは適切である。		製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。			
備 考 (発 行 年)				各教科等を合わせた指導の形態で使用する ことができる。 (S 59) (S 55)			

主要教科		[理科]					
図書コード・書 名		I O 4	改訂新版 体験を広げるこどもずかん 4		504	すごい！うちでもこんな 実験できるんで！！	
発 行 者・著 者		ひかりのくに	山田朋重 (指導・監修)		主婦と生活社	米村でんじろう（監修	
判型・ページ数・価格		26.5×21.0cm	6 4 ページ	1,000円	25.7×18.2cm	128ページ	1,300円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	身近な花や野菜、果物の名前や季節の移り変わりを知り、自然への興味・関心を広げることができる。			家庭にある材料を使った、静電気、大気、光の屈折、気体の性質等の実験を通して、科学的な見方や考え方を養うことができる。		
		関連教科（生活、職業家庭）					
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	(C)・D 段階			(C)・D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	野外観察で、季節や自然環境をふまえて指導することが大切である。			実際に体験しながら科学の不思議さや美しさに触れることができる。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	身近な野菜やそれを使った食品が扱われており、身の回りの植物について興味・関心をもつことができる。			ポリ袋、アルミホイル、ペットボトル、などを使用した実験が掲載されており、日常生活の場面から科学的な興味・関心を引き出すことができる。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	野菜の栽培を通して植物の成長について主体的に学習することができる。			実験をやってみることで、「なぜだろう」と考えたり、誰かにやって見せたいという気持ちを育てたりすることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	植物の成長と野菜や果物の種類を学習する中で身近な食品がどのような物から作られるか発展させて考えることができる。			同じテーマの実験が複数あり、系統的に取り組むことができる。 「科学ノート」「科学DE物知り」等のコラムがあり、発展的に考えさせることができる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。			1つの実験に2ページを使い、52の実験が取り上げられている。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	内容が豊富で、挿絵も美しい。 漢字には全てふりがながうってある。			実験は、挿絵と箇条書きの文章で説明されている。すべての漢字に、ルビが付けられている。		
	(2) 図表、写真等の資料	写真は美しく適切な内容である。			13の項目については写真が使用されている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	鮮明である。			赤と黒の2色刷りである。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文見出しは3号活字、本文は5号活字が使用されており、文字、行間は適切である。			見出しは24ポイント、説明文は9～10ポイントの文字で書かれている。行間は2mmである。		
	(3) 用紙、製本、表紙	製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用している。			検定教科書と同じ仕様の厚紙を表紙に使用している。		
備 考 (発 行 年)							
		(H 9)			(H18)		

主要教科 [理科]					
図書コード・書 名		506	でんじろう先生の カッコいい！科学おもちゃ		507
発 行 者・著 者		主婦と生活社	米村でんじろう（監修）		主婦と生活社
判型・ページ数・価格		25.7×18.2cm	120ページ	1,300円	25.7×18.2cm
採 択 基 準	基本 観 点	80ページ	1,100円		
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	「パルトごま」「パブロケット」「手作り樹氷」等、身近な材料を使う科学おもちゃを作って遊ぶことで、科学的な見方や考え方を養うことができる。		「うがい薬で指紋が浮き出る」「舌の味覚分布図を作ろう」「本格火おこしに挑戦」等、身近な材料を使った実験を通して、科学的な見方や考え方を養うことができる。	
		関連教科（生活）			
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	(C)・D 段階		(C)・D 段階	
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	実際に科学おもちゃを作る楽しさや動かして遊ぶ楽しさを通じて、科学の面白さに触れることができる。		ペットボトル、風船、電球等の身近な材料を使ってできる実験が取り上げられており、実験をやってみながら科学の面白さに触れることができる。	
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	ペットボトル、ストロー、紙コップ等、日常生活で使用している身近な材料が科学のおもちゃになることで、科学への興味・関心を引き出すことができる。		日常生活で使われるものが材料として取り上げられており、身近なものから科学的な興味・関心を引き出すことができる。	
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	自分の興味・関心のあるものを選び作ることができる。また、作ったものを工夫して遊んだり、その仕組みについて考えたりすることができる。		自分でもやってみたい、誰かにやって見せたいという気持ちを育てることができる。実際にやってみることで、なぜそうなるのかを考える力を育てることができる。	
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	作った科学おもちゃを自分なりに更に工夫することができる。また、「もっと知りたい」「もっと作ろう」「たねあかし」等の項目があり、発展的に取り組めるよう工夫されている。		各実験に掲載されているクイズや実験の原理の説明を使い、発展的に取り組むことができる。	
	(2) 全体の分量	1つの科学おもちゃを2～4ページで紹介し、31の科学おもちゃが取り上げられている。		1つの項目を2ページで紹介し、29の実験やサイエンスマジックショー等が取り上げられている。	
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	一つ一つの手順に挿絵が使われている。すべての本文の漢字に、ルビが付けられている。		実験の方法が、挿絵を豊富に活用して説明されている。漢字に、ルビが付けられている。	
	(2) 図表、写真等の資料	できあがったおもちゃは写真が使われ、作る過程は写真と絵や図を組み合わせ使われている。		カラーページには写真が使われている。	
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	はじめの13ページはカラーで、途中は赤と黒の2色刷りで、終わりの21ページは黒1色刷りである。		主に2色刷りである。8～29ページは2色刷りとカラー刷りとが交互になっている。	
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	見出しは30ポイント、説明文は、9～11ポイントの文字で書かれている。行間は2～3mmである。		見出しは主に30ポイント、説明文は主に10ポイントの文字で書かれている。行間は2mmである。	
	(3) 用紙、製本、表紙	検定教科書と同じ仕様の厚紙を表紙に使用している。		検定教科書と同じ仕様で少し柔らかめの厚紙を表紙に使用している。	
備 考 (発 行 年)		(H21)		(H20)	

主要教科		[理科]					
図書コード・書 名		G 0 3	科学シリーズ 地球 その中をさぐるう		526	わくわく自由研究 工作・観察・実験ブック 1	
発 行 者・著 者		福音館書店	加古里子 ぶん・え（監修）		国土社	山崎健一 福崎悦子（デザイン） 武山治子（イラスト）	
判型・ページ数・価格		31.0×23.0cm	5 6 ページ	1,500円	28×21cm	7 1 ページ	1,000円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	人間の生活はこの地球上で自然とどのようにかわりを持っているのかを知ることができる。		自由研究の進め方とまとめ方を知り、実験や観察に対する興味・関心を広げ、科学的な見方や考え方を養うことができる。			
		関連教科（社会）		関連教科（生活）			
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	(C)・D 段階		C・D 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	人間はごくあたりまえのように思っ て地上生活をしていることから話が始まるので理解しやすい。		実際に体験しながら、自由研究をすることの楽しさに触れることができる。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	子どもの生活経験に応じて内容が発展していくのでわかりやすいし、自分たちの住む地球に興味・関心をもたせることができる。		砂糖、風船、ストローなど、身近にある材料を使った実験が掲載されており、日常生活の場面から、科学的な興味・関心を引き出すことができる。			
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	くわしく、わかりやすく、ていねいに解説されているので思考力を育てるのに役立つ。		実験の成功体験により、別の実験への興味が持てたり、誰かに見せたいという気持ちを育てたりすることができる。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	高い山々の様子、海の様子、空の様子へと内容が展開されているのでおもしろく楽しく見る事ができる。		理科全般の内容が盛り込まれており、各分野における知識や興味・関心を広げることができる。また、各テーマに「アドバイス」のコラムがあり、難易度の高い内容も、学習意欲を持続させることができる。			
	(2) 全体の分量	内容は豊富でわかりやすくまとめられている。巻末に解説、索引もあり引用しやすいように工夫されている。		1つのテーマに、4ページを使い、14のテーマが取り上げられている。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	文字は平仮名書きに統一されており、文章も平易に書かれている。絵は細かいところまで詳しく表現されている。		実験や製作の手順ごとに説明の文章が書かれている。すべての漢字にルビがつけられている。			
	(2) 図表、写真等の資料	絵がていねいに描かれているので見ただけでもいろんな地球の様子がよくわかるようにされている。		14のテーマの内容のすべてに、挿絵や写真が使われている。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	絵は鮮明であるが、文字と絵の位置関係でわかりにくいところがある。		各テーマの1ページ目には、大きな写真が載せられており、テーマの内容がイメージ化しやすくなっている。文字やイラストは、多色刷りである。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	絵の説明部分で文字や数字は6号活字で、文章は4号活字で書かれている。		見出しは36ポイント程度の太字で見やすい。説明文は12ポイント程度で、行間は2mmである。			
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。やや大きい。		検定教科書と同じ仕様の厚紙を表紙に使用している。表紙には、カラー刷りのカバーがかけられている。			
備 考		領域・教科を合わせた指導形態で使うことができる。					
(発 行 年)		(S 50)		(H17)			

主要教科 [理科]							
図書コード・書 名		521	はじめての てんきえほん		643	きっずジャポニカ・セレクション 10才までに知りたい なぜ? どうして? 科学のふしぎ	
発 行 者・著 者		パ イ インターナ ショナル	武田 康男 (監修) てづかあけみ (絵)		小学館	池内 了 (監修)	
判型・ページ数・価格		28.7×21.4cm	4 8 ページ	1,800円	25.7×18.2cm	120ページ	1,600円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に 示す目標に沿い、 その内容を適切に 取り上げているこ と。	(1) 教科の目標達成 に必要な内容	毎日見ていると意外と気が付いていない ことがたくさんある気象現象について、 絵本の物語の形で紹介されている。 関連教科 (算数・数学、社会)		携帯電話、I Cカード等生活に関係の ある機械や器具の構造や働きについて理 解を図ったり、宇宙など自然の事象・現 象についての初歩的な理解を図ったり し、科学的な見方や考え方を養うことが できる。			
2 内容の程度が、 児童生徒の発達段 階に適切している こと。	(1) 発達段階のめ やす(注1)	C・D 段階		D 段階			
	(2) 障害の状態、 発達段階及び特性 などへの配慮	地球上で起こる様々な気象現象を、絵 本で優しい言葉を使って紹介されること で、その不思議さや面白さに触れること ができる。		新しい科学、人のからだ、宇宙、環境 問題など幅広いテーマに関する疑問が 取り上げられており、発達段階や興味・関 心に合わせて題材を選択することができる。			
3 内容の選択及び 扱いが、学習指導 を進める上で適切 であること。	(1) 生活経験や興味 ・関心への配慮	毎日変化していることを実感できる天 気について、絵本で得た知識によって科 学的にとらえやすくなる。		社会で話題になっていることを取り上 げてあり、興味・関心を広げることが できる。			
	(2) 自主性や創造 性、思考力の育成	ニュースや天気予報で、話題になった ことや、自分の興味・関心に沿ったこと について調べさせたり、考えさせたりす ることができる。		社会で話題になっていることや自分の 興味・関心に沿ったことについて、調べ させたり考えさせたりすることができる。			
4 内容の構成・配 列・分量が、学習 指導を有効に進め る上で適切である こと。	(1) 系統性・発展性	気象現象は、地球全域でつながってい ることから、自分の住む地域だけでなく、 日本全体や世界にも目を向けること ができる。		各疑問に「考えてみよう!」という項 目があり、発展的に考えられるように工 夫されている。			
	(2) 全体の分量	1つの項目につき、1～3ページで、 絵を中心に紹介している。		1つの疑問について2ページで解説 し、50の疑問が取り上げられている。			
5 表記・表現が正 確かつ適切である こと。	(1) 文字、文章、 挿絵	絵が各ページの大半を占め、説明の文 章は短く簡潔に書かれている。		主に文章で説明されており、挿絵によ り補足されている。すべての本文の漢字 に、ルビが付けられている。			
	(2) 図表、写真等の 資料	絵が大きく描かれ、効果的に挿絵が使 われている。		一部にカラー写真が使われているが、 おおむね絵や図を使って解説している。			
6 体裁や造本が適 切であること。	(1) 色使い、ページ レイアウトなど	多色刷りである。 各ページには、身近な事象が絵と文章 で説明されている。		主に橙と黒の2色刷りである。			
	(2) 文字の大きさ、 字間、行間	見出しは36ポイント程度の太字で見や すい。説明文は、主に9～12ポイント、 行間は3mm～5mmである。		見出しは26ポイント、説明文は主に10 ポイントの文字で書かれている。行間は 2mmである。			
	(3) 用紙、製本、 表紙	表紙は2mmの厚紙を使用しており、カ ラー刷りのカバーがついている。		検定教科書と同じ仕様の厚紙を表紙に 使用している。			
備 考 (発 行 年)		(H25)		(H19)			

主要教科 [理科]							
図書コード・書 名		0 0 4	くらしに役立つ理科		522	はじめての ほしぞら えほん	
発 行 者・著 者		東洋館出版社	石塚謙二 等（監修）		パイ イン ター ナショナル	渡辺潤一 等（監修）	
判型・ページ数・価格		25.7×18.3cm	111ページ	1,300円	28.7×21.4cm	4 8 ページ	1,800円
採 択 基 準	基 本 観 点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	日常生活に必要な理科の情報（健康、自然、生活を支えている身の回りの物）に関し、児童・生徒が興味・関心を持ちやすい内容が多く盛り込まれている。		季節の星座の紹介を中心に、星の動きや距離、惑星など太陽系の天体まで幅広く紹介されている。		関連教科（算数・数学）	
		関連教科（保健体育、社会、職業家庭）					
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	D 段階		D 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	発達段階の高い子どもにとってイラストが効果的に使用されているため、興味・関心が持ちやすい。		絵やイラストによって、星座や惑星の形、星の動きや距離が、視覚を通して感覚的にとらえやすく紹介されている。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	日常生活の中で知識として知っておく役立つ内容が、多く盛り込まれている。		夜空に見える天体を絵とイラストで紹介することで、難しさを感じさせることなく、馴染みやすく天体に対する興味・関心を持たせることができる。			
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	健康、快適、安全に関する基礎知識を知ること、工夫した生活を送れる内容になっている。		星座については、絵やイラストで知識を得られるため、実際に夜空を眺めてみたいという学習意欲を育てることができる。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	各分野ごとに、生活シーンに必要な基礎知識の内容が、系統的に興味を持てるように構成されている。		星座だけでなく、惑星や衛星、星団など、いろいろな星の紹介もあるため、望遠鏡を使用したり、プラネタリウムを活用したりする発展的な学習意欲を育てることができる。			
	(2) 全体の分量	どこから読んでも理解できるよう、ひとつひとつの内容が端的に独立して書かれている。		各見出しについて2ページずつ絵と説明文とで簡潔にまとめられている。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	イラストが豊富に使用されている。また、読みや画数の複雑な漢字には、ルビがふられている。		すべての漢字には、ルビがつけられている。天体に関する専門用語の1つとして単位が使われている。			
	(2) 図表、写真等の資料	説明文の補助として、イラストが使われている。また、視覚で確認した方がわかりやすいものには、写真が使われている。		星座には、イラストが重ねて描かれている。明るさ、距離、速さの紹介には、それぞれに関連性のあるイラストを使って説明されている。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	文字は全て黒で、発展的な内容の文は、字体を変えて濃い印刷となっている。また、小見出しやイラストには青が効果的に使われている。		多色刷りである。各ページには、イラストとそれに伴う説明文が掲載されている。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	本文は11ポイント程度の一般的な大きさで書かれており、行間は3mmである。		見出しは36ポイント程度の太字で見やすい。説明文は、主に9～12ポイント、行間は3mm～5mmである。			
	(3) 用紙、製本、表紙	検定教科書と同じ仕様の厚紙を表紙に使用している。		表紙は2mmの厚紙を使用しており、カラー刷りのカバーがついている。			
備 考 (発 行 年)							
		(H25)				(H23)	

主要教科 [理科]			
図書コード・書 名		523	はじめての うちゅうえほん
発 行 者・著 者		パイ イン ター ナショナル	的川泰宣（監修） てづかあけみ（さく・え）
判型・ページ数・価格		28.7×21.4cm	48 ページ 1,800円
採 択 基 準	基 本 観 点		
1 学習指導要領に 示す目標に沿い、 その内容を適切に 取り上げているこ と。	(1) 教科の目標達成 に必要な内容	地球をはじめ、太陽系の惑星を中心 に、宇宙に関する基礎知識の紹介がされて いる。 関連教科（算数・数学）	
2 内容の程度が、 児童生徒の発達段 階に適応している こと。	(1) 発達段階のめ やす(注1)	D 段階	
	(2) 障害の状態、 発達段階及び特性 などへの配慮	絵やイラストだけでなく、大きな文字 も使われている。図鑑の形式で構成され ており、説明の文には優しい言葉が使わ れているため、本に親しみやすい。	
3 内容の選択及び 扱いが、学習指導 を進める上で適切 であること。	(1) 生活経験や興味 ・関心への配慮	広大な宇宙の内容を、絵とイラストで 簡潔に紹介されていることで、宇宙に関 する興味・関心を広げることができる。	
	(2) 自主性や創造 性、思考力の育成	絵やイラストを見て得た知識をもと に、更に詳しく調べようとする自主性を 育てることができる。	
4 内容の構成・配 列・分量が、学習 指導を有効に進め る上で適切である こと。	(1) 系統性・発展性	地球と他の惑星との関係性や宇宙に関 する知識を広げることができる。 また、内容が豊かに掲載されているた め、宇宙に関する興味・関心を深めるこ とができる。	
	(2) 全体の分量	地球や太陽系の惑星、その他、隕石や 流星に関する紹介は、各1ページから2 ページずつに分けて紹介している。	
5 表記・表現が正 確かつ適切である こと。	(1) 文字、文章、 挿絵	絵やイラストを中心に構成されてお り、すべての漢字には、ルビがつけられ ている。	
	(2) 図表、写真等の 資料	太陽系の惑星は、それぞれの特徴がわ かりやすい色や形で描かれている。	
6 体裁や造本が適 切であること。	(1) 色使い、ページ レイアウトなど	多色刷りである。 各ページには、詳しい説明が身近にあ る物に例えて掲載されている。	
	(2) 文字の大きさ、 字間、行間	見出しは36ポイント程度の太字で見や すい。説明文は、主に9～12ポイント、 行間は3mm～5mmである。	
	(3) 用紙、製本、 表紙	表紙は2mmの厚紙を使用しており、カ ラー刷りのカバーがついている。	
備 考 (発 行 年)		 (H23)	